

【3時間耐久 レギュレーション】

- 車両規定 タイヤ S Lタイヤ（S L 6 不可）
最低重量 1 4 0 k g
 ドライバー全員の平均体重とカートの重さの合計が
 1 4 0 k g 以上となるようにすること。
 女性ドライバーは1人あたり一律70kgで計算します

- 最低ピットイン回数（ハンデ）
 ヤマハ K T 1 0 0 搭載車 6回 のピットインを義務づけます。
 4 s t エンジン搭載車 3回
 ピットインしたら車検場にてピットインする事を申告すること。

- 特別規則 ピットイン申告時に簡単なゲームを行う
 手順は別紙参照のこと

- 給油に関して
 スタート時の燃料は3Lとする。
 但し、給油は自分のピットで行うこと。移動しながらの給油や整備は禁止です。

- スタート方法
 グリッドは抽選で決めます。
 ダミーグリッドより2台ずつスタートさせます。（約3秒間隔）
 押しがけ禁止ラインまでにエンジンがかからなかった車両は脇によせる。
 その後に最後尾から再スタートする。
 コースインするまでは低速走行すること。
 コースインした時点で競技開始。ローリング等はいりません。
 ※ スタートしてから5分間はペースカーは入りません。
 スタート直後のスピンにはご注意ください。

- スピン等でコース内で止まった場合
 安全を確認して再スタートを試みる。再スタートが不可能な場合にはオフィシャルに合図してその場で待機する。その後はペースカーを入れ、回収車にてカートを回収する。カートスタンドを持ってコースに入ることとは禁止する。
 ※ 再スタートの押しがけは2回までとします。押しがけを2回試みてもエンジンが始動しなかったらコース外にカートを出して待機してください。

【重要】 ペースカーがコースから出て競技が再開されてから15分間はペースカーは入りません。競技再開後のスピンには注意して下さい。
なお、複数台の走行不能車両がいる場合はその限りではありません。

○ ペースカー走行時

ペースカーがコースを走行している間はオールイエローとなります。

この間は減速して走行し、追い越しは禁止。

ペースカーが走行しているのを発見したら片手を大きく挙げて、自分がスロー走行していることを後続車に知らせること。

また前走者が片手を挙げているのを発見したら、

自分も片手を挙げてスロー走行すること。

片手を挙げてスロー走行しているカートはイエローフラッグと同意です。

追い越してはいけません。

尚、ペースカー走行中は片手を垂直に上げ続けること。中途半端な挙手はペナルティの対象になります。

疲れたら手を入れ替えても構いません。その際に一時的に両手を下ろす事は可能です。

○ ペナルティ

接触厳禁。接触は如何なる理由があってもペナルティ対象となります。

その他、ペースカー走行中の追い越し、フラッグ無視など、運営スタッフが不適と認める行為に関してもペナルティを加えます。

接触 1周減算

最低重量不足 失格 最低ピット回数不足 失格

その他ペナルティ 1周減算

○ 計時について

計時はおわらサーキットの計測器に基づいて行います。計測不良などにより周回数がカウントされない場合でも計測器の周回数を優先します。計測器が反応しているかどうかはタワー下、ピット内のモニターで確認できます。不具合があれば対応しますのでお早めにお申し出ください。

※ 計測器は左サイドカウルに受光部を上にして水平に取り付ける。

赤外線センサーなので受光部をテープで塞がないこと。

○ エントリードライバー以外の走行は禁止。

○ タイヤ交換 可

○ スペアエンジン載せ換え 可

○ スペアフレーム 不可

○ ピット内禁煙、ゴミは各自で持ち帰ってください。